

現道拡幅により円滑で安全な交通を実現

年々交通量が増大し、渋滞が発生する上、歩道の無い狭い幅員の道路に車両と通学児童が集中し、特に積雪時は危険な状態となっていた。

【整備後】

- ・警察との連携による右折レーンの設置や拡幅により渋滞が緩和され、渋滞損失時間は約7割に低減した。
- ・また、拡幅により歩行者と車両が分離され、安全性が向上した。

余川拡幅

